ボーリング柱状図

調査名　一般国道375号（引宇根工区）道路改良事業に伴う設計業務委託（交付金）

事業・工事名

ボーリングNo.	5	2	3	2	1	6	6	2	0	0	5

シートNo.

ボーリング名	Bor.No.5	調査位置	一般国道375号（引宇根工区）道路改良事業に伴う設計業務委託（交付金）	北緯	34° 48’ 24.4793″
発注機関	広島県北部建設事務所	調査期間	平成29年 2月 7日～平成29年 2月15日	東経	132° 46’ 49.5165″
調査業者名		主任技師		現場代理人 / コア鑑定者 / ボーリング責任者	
孔口標高	155.57m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	試錐機	YBM-05
総掘進長	18.00m	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	エンジン	TF-70V
地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	ハンマー落下用具	半自動型	ポンプ	EP-55

標高 m	深度 m	岩種区分	色調	記事
155.37	0.20	表土	茶	草根を混入する表土。
153.12	2.45	礫混じり粘土質砂	灰褐 / 灰 / 茶褐	砂主体。φ1cm程度の礫を含む。最大礫はφ6cm。砕石層(GL-0.60～0.80m)
152.57	3.00	玉石混じり砂礫	茶褐	砂主体。コア長10cm前後の流紋岩類玉石を含む。一辺1cm程度のガラス片混入(GL-2.80m付近)
150.12	5.45	礫混じり粘土	暗褐	シルト粘土主体で水分を多く含む。GL-3.65～4.00m間は粘土分が非常に高く，草根を混入する。GL-3.65～4.00m以外ではφ1cm程度の礫を含む。最大礫はφ4cm。
148.47	7.10	粘土混じり玉石	灰褐	コア長10cm，20cm程度の流紋岩類玉石主体。玉石間は粘土主体。7m貫入試験　玉石あたり
148.17	7.40	玉石混じり砂質粘土	褐	粘土主体。GL-7.20～7.28mに流紋岩類玉石あり。
147.07	8.50	礫混じり砂質シルト	黄褐	シルト主体。φ1cm以下の礫をわずかに含む。
144.82	10.75	シルト混じり砂礫	黄褐	砂と礫主体。流紋岩類の未風化礫を主体とし，一部に風化礫を混在する。最大礫はφ5cm。
143.77	11.80	玉石	暗青灰	コア長1.05mの流紋岩類玉石(GL-10.75～11.80m) 11m貫入試験　玉石中で実施
141.22	14.35	玉石混じり砂礫	黄褐	砂と礫主体。コア長20～45cm程度の流紋岩類玉石を含む。12m貫入試験　玉石あたり 14m貫入試験前半　玉石あたり
140.39	15.18	砂	茶	均質な細砂。15m貫入試験　玉石あたり
137.57	18.00	玉石混じり砂礫	黄褐	砂と礫主体。コア長20cm前後の流紋岩類玉石を含む。16m貫入試験　玉石あたり 17m貫入試験　玉石あたり

孔内水位／測定月日：2/10 無し；2/9 1.60；2/16 6.18；2/13 7.36

標準貫入試験

深度 m	打撃回数／貫入量 回/cm	深度 m
1.15	8/30	1.45
2.15	11/30	2.45
3.15	11/30	3.45
4.15	7/30	4.45
5.15	18/30	5.45
6.15	35/30	6.45
7.00	50/20	7.20
8.15	13/30	8.45
9.15	11/30	9.45
10.15	28/30	10.45
11.00	貫入不能	
12.15	50/21	12.36
13.15	42/30	13.45
14.00	50/11	14.11
14.70	4/30	15.00
15.00	50/18	15.18
16.00	50/8	16.08
17.05	50/28	17.33

掘進状況

掘進月日：2/9，2/10，2/11，2/13，2/14，2/16

掘進速度 cm/時：125，162，207，300，240，140，154，136，167，133，112，125，146，150，229，118，120

孔径／孔壁保護：66／ケーシング

コアチューブ／ビット：ダブル／ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞ

給圧 MPa	回転数 rpm
250	60
200	60
100	60
200	60
250	60
150	60
200	60
250	60

送水圧 MPa	送水量 l/分	排水量 l/分
0	清水/7	6
0	清水/7	0
0	清水/7	4
0	清水/7	0
1	清水/7	0
0	清水/7	4
0	清水/7	6
1	清水/7	6
1	清水/7	6
1	清水/7	7